令和4年度「 研究皿 」指導と評価の年間計画

福井県立藤島高等学校 普通科

対象学年	3年	単位数	1	教科書	「研覧	究Ⅲテキスト」		補助教材等	なし	
科目の目標	最先端の科学技術を取り巻く倫理的・社会的問題に焦点を当て、「問題点を指摘→専門的な知識/ふまえるべき論点を学ぶ→文理・クラスの壁を取り払って議論→レポート執筆→相互評価」を行う。各教科の知識や課題研究で学んだことが相互に繋がって、多面的な視点から深く考える力を養い、更に文理クラスの区別を取り払っての議論の中で、様々な視点を踏まえて議論し、グループとしての合意形成を図る力を養う。以上の取り組みによって、課題に対する論点を整理し、多面的な視点を往還しつつ問題構造を俯瞰する視座を得、他者との議論・合意形成を図りつつ未来社会をリードする創造力を養うことを目標とする。									
評価の観点および趣旨										
関心·意欲·態度			思考·判断·表現			観察・実験の技能			知識•理解	
ら筆者の主張 文章にまとめ ・グループ討	近代科学に関する文章をくみ取り、個人の意 ることができるか。 論に意欲的に参加し、 ようとする態度が見え	見を 析して ・個人 論 ション る ・科学	ているか。 、の意見を √能力を習 ◆技術英3	を表現するコ 習得している <i>だ</i>	ミュニケー	・各教科の資料集用し、自分の主張るか。 ・グループ学習に上手く取り入れ、系ることができるか。	の裏 おいで 総合的	付けができてい て、他人の意見を	・高校までに学習した全ての教科の知識を統合し、俯瞰的に表現できているか。	